



蒙を啓く

学校だより9月号 2025.9.12

福井市啓蒙小学校

福井市開発 1-1008 TEL: 54-2819 FAX: 54-9769 E-mail: keimo-e@fukui-city.ed.jp

学校だよりは、啓蒙小学校ホームページでもご覧いただけます。http://www.fukui-city.ed.jp/keimou-e/

夏休みが終わり、子どもたちの元気な笑顔が学校に戻ってきました。1学期後半には、体育大会やスポーツフェスタなど、多くの活動があります。2学期に行われる修学旅行や宿泊学習、校外学習のための準備も始まります。実りの多い秋となるよう、教職員一同、力を合わせて取り組んでまいります。今月も保護者の皆様、地域の皆様のご支援ご協力、よろしくお願いします。



○ 夏休みの挑戦

夏休みに入る前の全校集会で、「せっかくの夏休み。何かに挑戦してみよう。

何かとつながってみよう。」と子どもたちに伝えました。さて、子どもたちは、どんなことに挑戦し、どんなことにつながったのでしょうか。その一部を紹介します。



ままとしょつきあらいをしました。ままがにこっとわらったので、わたしもいいきもちになりました。(1年)

べらんだそうじをしました。たいへんでした。(1年)

じぶんのおべんとうばこやおさをあらいました。われないようにきをつけました。(2年)

よるごはんのやきそばをつくりました。(2年)

オムライスをレンジで作ることにチャレンジした。(3年)

読書感想文にチャレンジした。(4年)

なわとびでできない技にチャレンジした。(5年)

ミシンでかばんづくりにチャレンジした。(6年)

毎日5時くらいに起き、走った。(6年)

ぶうるでせおよぎとひらおよぎとくろーるとばたふらいとけのびをしました。くろーは10めーとるおよげました(1年)

オムライスづくりにチャレンジしました。玉子をひっくりかえすのがむずかしかったけど、がんばりました。(2年)

啓蒙フェスティバルで地域の人とつながった。(3年)

鍾乳洞に行って自然とつながった。(4年)

宿題を早めに終わらせた。(4年)

枕草子の暗記。(5年)

いつもはやらない習字に取り組んだ。(5年)

犬の散歩を夕方毎日すること。(6年)

進んで学習を4つチャレンジした。(6年)

あさがおとれもんのみずやりをがんばりました。(1年)

あさがおのおせわをがんばりました。(1年)

おふろそうじをしました。そうしたら、こころがすっきりしました。まい日やろうと思いました(2年)

おふろそうじ(3年)

7日間でクロールを泳げるようになるまでがんばった。(3年)

ピアノで新しい曲をひいた。(4年)

いつも読むのは物語だけど、それ以外の本を読んだ。(4年)

家族といつもよりもつながった。(5年)

ささいなことですが、お手伝いを毎日したことです。(6年)

ままとたくさんほんをよみました。「ぶどうときつね」のほんがたのしかったです。(1年)

けいさんカードをしました。はやくできるようになりました。(1年)

ラジオ体操を毎日してしゅくだいを早くに終わらせた。(2年)

おさらあらいにチャレンジした。(2年)

体操で倒立歩行にチャレンジした。(3年)

部屋の片付けをがんばった。(4年)

お菓子作りにチャレンジした。(5年)

自由研究のイシダイ頭骨標本作成を頑張りました。(6年)

運動を続けることにチャレンジした。(6年)

一日を充実させられるようにした。(6年)

たくさんの挑戦があった夏休みでしたね！

日頃なかなかできないことに挑戦したり、家族や地域の人といつも以上に繋がることができた人もいたようで、うれしく思います。

○ PTA 奉仕作業

8月24日（日）、ラジオ体操全体会閉会式のあと、PTA 奉仕作業が行われました。校庭や中庭での草取りや側溝そうじ、校舎内での窓拭きやトイレ掃除など。日頃なかなか手が回らないところを中心にきれいにさせていただきました。参加してくださった保護者、児童のみなさんのおかげで、学校がとても美しくなりました。計画、進行していただいたイベント部の方々をはじめ参加して下さった保護者のみなさま、暑い中本当にありがとうございました。



○ なかよし集会

9月4日（木）、なかよし集会が、各なかよし基地で行われました。計画委員会が考えたクイズ大会を実施し、みんなで楽しみました。今回の遊びはジェスチャーゲームでした。各班のリーダーがてきぱきと指示を出し、低学年の子どもたちも生き生きとクイズに答えていました。感想タイムでは、「みんなで集まってゲームができて楽しかったです。」「次も楽しみです。」などの感想が発表されていました。

全員が楽しめるような企画を考えてくれた委員会の皆さん、ありがとうございました。



○ 救急心肺蘇生法

6年生の児童たちが、救急心肺蘇生法（CPR）についての学習を行いました。心臓が止まってしまった人を助けるための方法について、実際に人形を使って体験しながら学びました。通報してから救急車が来るまでに10分近くかかることから、友達とグループを組み、AEDを使ったり、交代で心臓マッサージを続けたりしました。「命を救うために自分ができるとは何か」を考える貴重な時間となりました。初めての体験に「ちょっと緊張したけど、やってみたらできた！」「リズムをキープして続けるのは大変だったけど最後までやり切った。」といった感想も聞かれ、命の大切さについて深く考えるきっかけとなったようです。この学びを通して、子どもたちが自分や周りの人の命を大切にする心を育てることを願っています。



○ 経口補水液の寄付

啓蒙地区青少年育成市民会議から、経口補水液（OS-1）を寄付していただきました。まだまだ暑いこの時期。熱中症予防対策に大きな味方となってくれます。

啓蒙地区の皆さま、いつもありがとうございます。



←啓蒙小学校ブログ



←ドリーム通信